

ふりがな	とくていひえいりかつどうほうじんほそろぎちくそうせいかい
団体名	特定非営利活動法人細呂木地区創成会
活動内容	<p>あわらし細呂木地区では、旧北陸道や神宮寺城跡など多くの歴史文化遺産を有しており、人口減少、超高齢化が進む中、平成26年に区長経験者を中心として「細呂木地区創成会」を設立し、遊休施設や歴史文化遺産等を活かした様々な地域活性化に取り組んでいる。</p> <p>細呂木地区創成会では、「①地域交流事業」、「②観光促進事業」、「③景観保全事業」の3つの事業を柱に地域活性化に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「①地域交流事業」では、地区の中心部でありながら飲食店がないJR細呂木駅（無人駅）周辺で、遊休施設を改修し『細呂木ふれあいセンター「らくーざ」』として再生した。施設内にはカフェ、食堂、日用品の売店を設置し、地域に密着した運営を行っており、連日、地域住民の交流・憩い場として賑わっている。 ・「②観光促進事業」では、観光客を対象に地区の散策マップを作成し、宮谷石切場跡にも光を当てて歴史文化遺産の観光ガイドを実施している。また、山城である神宮寺城跡での城門や散策路の整備、レンタサイクルハウスの整備・運営にも取り組んでおり、県内外から多くの観光客が訪れ、活発な地域交流が生まれている。 ・「③景観保全事業」では、道路や市営駐車場等の清掃活動の他、放置されていた竹藪の再生に向けて、繁殖し過ぎた孟宗竹を除伐し、これを材料として門松の製作・販売、門松づくり体験会を実施している。門松は、小学校、子ども園、駅および郵便局などに寄贈しており、年末年始の駅前通りの華やかさを創出している。更に、不要となった門松は回収し、地区内の神社で「どんど焼き（火祭り）」を実施しており、新たな地域の祭りとして定着している。 <p>これらの活動は、埋没した地域資源も再生・活用しながら魅力あるまちづくりを推進するものであり、地域の活力・価値の維持・向上に大きく貢献している。</p>

細呂木ふれあいセンター「らくーざ」



観光ガイド(宮谷石切場)



どんど焼き(火祭り)

